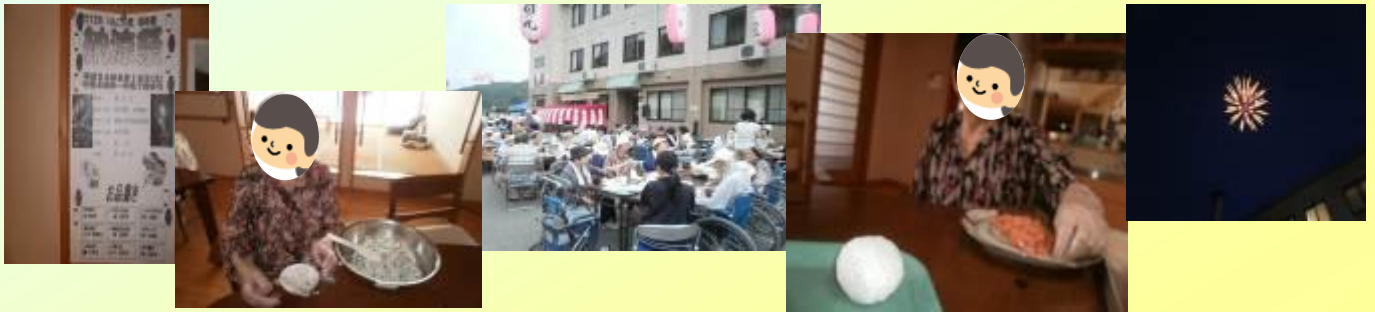




納涼祭



8月18日（土）に、お隣のりんごの里福寿園にて納涼祭が行なわれました。お祭りということもあり、入居者ご家族はもちろん、近隣住民の方や職員の家族など多くの方で賑わっていました。お祭りが始まる前に入居者の皆さんで協力しておにぎり作り、お祭りの催し物を見ながら皆さんで美味しく頂きました。ひだまりの家全員で納涼祭に参加し、最後には花火を見て「大曲の花火みたいだ。本当に綺麗だね。」と笑顔で話して下さいました。今年もお祭りを通して、『夏』を入居者様それぞれ感じられたのではないかと思います。



皮膚トラブル！

～ぶつけてないのどうして～



高齢になると、知らない間に皮下出血がおこり皮膚がめくれたりします。

原因

- 加齢に伴って生じる皮膚の萎縮や内出血斑が考えられます。皮膚は表皮、真皮、皮下脂肪組織の三層構造です。
- しかし、年齢を重ねると、成分が減って表皮と真皮の層が薄くなり、真皮内の血管周囲組織も弱くなるので、少しの力で皮膚がはがれたり、真皮にある血管が切れて内出血したりしやすくなります。
- 脳や心臓の梗塞や血栓などの予防で血液を固まりにくくする薬を飲んでいる場合も同様の症状が起こりやすくなります。

対処法

- ・保湿クリームで皮膚をケアする。
- ・腕などを強くねじったり擦ったり、圧迫をしないようにする。
- ・血管を強化する作用のあるビタミンCを摂取する。
- ・医療機関を受診しビタミンC製剤などの治療を受けてみる。



○ボランティア・慰問募集○

ボランティア・・・入居者様との談話、建物内外の掃除など
慰問・・・歌・踊り・演奏 など



時間・内容等のお問い合わせは、菅原までお気軽にお電話ください。

自宅・親戚の 家に行く事で感じる事



“認知症”と一言と言っても、一人一人様々な障害や症状を抱えています。そのため、お世話をさせて頂く側もその方をよく理解しその方に合ったケアを常に考え実践していく必要があります。今回ここでは、ひだまりの家に入居されている女性Aさんとの関わりや私達の取り組みをご紹介します。

①きっかけ

入居して数ヶ月経った頃よりAさんから「家に帰って掃除をしなきゃいけない。」と話されることが多くなってきました。

②アフロー内容

自宅には誰も住んではいないので甥の家に電話し、お互いの都合の良い日を確認し甥の家へ行けることになりました。そのことをAさんへ伝えるとカレンダーを確認し楽しみにされておりました。

③行ってみて

当日、車内ではひだまりの家に来る前にどのように暮らしていたか等、職員へ話して下さいました。

家へ着くと、家の方へひだまりでの生活の様子など色々な話をされておりました。1時間半という短い時間もあっという間に過ぎてしまいました。家の方とお話されているAさんの表情・会話は、いつもと違い生き活きとされておりました。やはり、自宅や親戚の家に行き家の方と会話することで心が落ち着き、安らぎの時間が一番もてるんだなとAさんのお話を聞いて感じました。

これからも家に行く機会を作ったり、馴染みの場所へ外出する機会を増やすことでAさんのひだまりの家での生活がよりよいものになって頂ければと思います。

7月〇日 天気 快晴

Bさんと外食の日。どこがいいか伺うと以前よく行っていたラッキー内の食堂に行きたいとの事。お店に入り食堂内をぐるりと見回してざる蕎麦を選ばれました。「昔は湯沢の病院までバスで行ってその帰りには必ずここでざる蕎麦を食べていたんだ。」そう話すBさんは、懐かしいような嬉しいような表情で、最初はお腹がいっぱいと話されていた蕎麦をペロリと召し上がられていました。昔の思い出をBさんと共有できた一時でした。ざる蕎麦の季節が終わる前に、また来たいですね。

7月△日 天気 快晴

とても過ごしやすいある日。大きなスイカをもらい、驚かれる入居者様達。「スイカ割りをしてみたい。」と言うCさんの一言で、玄関先でスイカ割りをすることに決定。本来ならバット等で割るのですが、ない為にすり鉢棒を用意しました。皆さんに割ってもらおうと力強く「よいしょ!!」と、スイカを叩かれますがなかなか割れず…。スイカに切れ目を入れてようやく半分に♪自分たちで割ったスイカの味はいつもより甘く、少し多く召し上がられ大満足の入居者の皆様なのでした (*^_^*) ♪

編集後記

今回は、外出の機会をたくさん作ることが出来、夏を感じて頂けるが多かったと思います。次回のあがってたんせは12月。あっという間の秋を逃さないように、いまから計画したいと思います。

発行・編集/認知症対応型共同生活介護

グループホーム ひだまりの家

広報委員会 (柴田・高橋(和)・高橋(未)・藤井)

〒019-0703

秋田県横手市増田町吉野字梨木塚 101-1

TEL 0182(55)1414

FAX 0182(45)5577

